MaaSを活用した遠隔ショッピングイベントの提案 ~大分県豊後大野市の公共交通の現状と課題を背景に~

大分大学経済学部経営システム学科交通論研究室 大久保遥星·藤凌雅·杉崎遥香·吉弘愛菜·若林莉奈

豊後大野市まちづくり推進課 古庄英之・河合啓二・辻井拓夢

日本工営株式会社福岡支店 高峯高·岡田紗季·許斐信亮·内山晴太·内村圭佑

大分大学経済学部門 大井尚司





<参加者>

じられた <総合評価>

良

かった

改

善

点



社会実験終了後の調査

・普段買い物に行かない人・行けな

・商品を自分で選ぶという楽しみを 感

高い参加者の満足度

柔軟な人数対応可能

お店のついで買いによる

通信環境が整備されてい

・画面越しに自分で商品を

い人も買い物できた 荷物運ばなくて

家族に頼らなくていい

赤上増加

る(家よりも)

通信環境の整備

買い物のルール作り

選べる

NIPPON KOEI

本研究の背景と目的

公共交通の利用促進と、地域の <u>抱える課題を解決する!</u>!

調査対象地域と概要

【調査対象地域】

豊後大野市大野町にある3地区 安藤·沢田·中土師



:なる交通モード くあいのりタクシー

区域運行かつデマンド型の乗合交通

【利用方法】

事前予約



1台600円

【メリット】

- ・あいのり
- **→**一人で乗るよりも<mark>安い</mark>
- 人とつながるきっかけ

【デメリット】

- コミュニティが希薄
- →あいのりする人がいない
- 一人で乗ると料金が高い

プロジェクトの内容

【調査対象地域の集落調査】

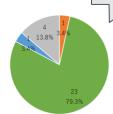
【移動手段】 24 1%

自家用車での 移動がメイン

- 車(自分で運転) 車 (送迎)

【あいのりタクシーの利用】

認知されてはい るが、利用者は ごくわずか



- ■利用している
- ■知っているが利用 していない ■知らなかった
- 無同答

【住民が抱える生活の問題点】

- ・あいのりタクシー →将来的に乗るかも
- ・車での移動でも長距離だとつ
- ・地域のつながりが薄い



移動負担の軽減や地域コミュニ ティの活性化が必要では?



- "公共交通で地域拠点に集まり、ビデ オ通話で遠隔ショッピングを行う"
- ・買い物や会話を楽しんでもらう!
- ・移動を楽に!



【社会実験】

<デマンド買い物体験コース>

自宅→あいのりタクシー→公民館

あいのりタクシーでスーパーへ

各自買い物

スーパー→あいのりタクシー →自宅

(遠い)









<遠隔ショッピング体験コース>

公民館側スタッフ 買い物リスト(注文票)作成

遠隔買い物

スタッフ車で公民館に荷物運搬

商品仕分け・受け渡し・支払い

各自帰宅



(近い)▮





買い物と移動のドッキング

地域拠点で遠隔ショッピング

購入品はあいのりタクシーで配送

今後に向けた提案

買い物・移動 * イベントとして開催する

<得られる効果>

- ①共同での買い物を通じた豊かな 地域コミュニティの創出
- ②買い物の負担軽減

<実現課題>

- ①デバイス等の事前準備
- ②タクシー運転手の担い手不足・負 担増

結論

買い物支援の需要と公共交通をドッキングしつつ、 自宅から近い地域拠点で「**買い物による選ぶ楽しみ」**を感じられる!!

